

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		事業所自体が地域の一員として受け入れられ、地域から頼られる事業所になれるよう、事業所を知ってもらい、自然な交流を図る機会を増やすなどの取り組みを継続する。	1、事業所を知ってもらう。 2、防災訓練やお茶会など足を運んでもらう機会をつくる。 3、地域行事に事業所として参加できることを考える。	1、グループホーム通信の発行(年4回)、近隣に届ける、班に回覧 2、行事の案内を回覧、近隣に案内する。防災訓練、お茶会などを企画し、案内する。 3、区長、班長の方と相談し、事業所として参加できることを検討する。	12ヶ月
2		介護計画の評価を文書にて援助内容ごとに記載している。第三者でもわかりやすく工夫・改善できるか検討する。	介護計画評価、モニタリング書式の見直しをしているため、よりわかりやすく丁寧な評価、立案に努める。	1、わかりやすい評価方法を取り入れ、書式の見直しをする。 2、現状通り、介護計画の説明、同意の場(カンファレンス)を設定し、家族の意向を確認しながらケアをする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。